

党創立百周年の年に相応しく奮闘します

昨年は総選挙で大きなご支援をいただきました。六年越しの野党共闘に期待を持って取り組みましたが、自公政権の猛反撃に対応しきれずに、議席を減らす結果となりました。

今年も選挙の年です。現選挙制度で政治を変えるには野党共闘しかありません。埼玉選挙区では、梅村さえこさんを当選させ、二十四年ぶりに埼玉に二議席の共産党参議院議員を誕生させたいと思います。皆さんの力をお借りして党創立百周年の年に相応しく頑張りたいと思います。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



日本共産党寄居町委員会
委員長 町議
田母神 節子



日本共産党寄居町委員会
副委員長 町議
大澤 博



日本共産党創立 100 周年 を参院選勝利で



日本共産党
参院埼玉選挙区
予定候補
梅村 さえこ

幾多の先輩方が 100 年に渡り紡いできた日本共産党をさらに大きくし、差別や搾取のない社会をつくる年にしたいと決意しています。

そのチャンスが 7 月の参議院選挙です。定数 4 の埼玉選挙区で、改憲勢力に議席を与えるわけにはいきません。3 年前の伊藤岳さんの議席に連続して勝利しましょう。比例代表でいわぶち友さんはじめ 5 人全員を国会に押し上げましょう。

◇◇寄居町十二月議会報告◇◇

十二月定例町議会が12月3日から22日までの間、開催されました。田母神、大澤両議員の一般質問要旨をお知らせします。

◆◆大澤 博 議員 一般質問要旨 ◆◆ 一、農業者支援について

農業の状況は、コロナ禍の需要減で米価下落、原油高で燃油や生産資材などの値上げ、肥料や飼料の価格高騰が続き、生産現場は四重苦状況です。日本の食料自給率は37%で、先進国の中で最低です。食料自給率の向上と農業を守るため伺います。

【問】農業の苦しい状況が農家から町に伝わっているのか、また農業協同組合等を通して把握していますか。

【回答】

営農用の燃油の高騰や生産資材の値上げにより、大変厳しい状況であるとの報告を、影響の大きい施設園芸やJAふかやの営農担当者から受けています。



【問】農業のおかれている苦しい状況を県及び国に伝え、支援を要求しましたか。

【回答】

直接県及び国に支援要請を行っていませんが、国の施策として、施設園芸等燃油高騰対策の第3次募集が行われており、今後県や国の情報を的確につかみ、遅延なく生産農家へ提供していきます。

【問】農業者への個別所得補償制度で、麦、大豆、飼料作物等に交付金が国から支払われています。町独自の個別所得補償制度が出来ませんか。

【回答】

国が直接支払交付金による補償制度の拡充を図っており、町独自の制定は考えていません。

【問】長野県の農協では、農業に興味のある若者を研修に受け入れ、3年の期間終了後、約6割が地元に残っています。調査・研究したらどうですか。

【回答】

現在、担い手育成協議会で「寄居町明日の農業担い手育成塾」を開講し、指導農家による研修を通じて新たな新規就農者の確保に努めています。

【問】小中学校の給食に男衾直売所から地元産野菜等が供給されています。男衾直売所生産部会と、価格保証と安定供給の出荷価格協定を結び、安全・安心な地元農産産品の供給を確保し、就農者を支援できませんか。

【回答】

生産農家と出荷価格協定を結ぶことは、出荷量の供給責任も加わり、生産農家の負担増になることも懸念されます。町では地産地消の取り組みとして、ふかや農業協同組合及び男衾直売所生産部会と連携し、研究、協力してまいります。

【問】ホンダ、ポッシュなどの食堂に地元産農産品を供給するため、要求を把握し、地元直売所及びJAふかやと協議し進められませんか。

【回答】

ホンダ社員食堂の運営会社からの地元野菜使用メニュー提案に、食材を提供し好評だったと聞きますが、継続供給には必要数量の確保や食材原価等の問題などハードルが高い状況です。引き続き、企業に対し地元農産物の利用を促進する働きかけを実施していきます。

二、水路の安全について

町には、道路に面した深さ1m以上、幅90cmで蓋のない水路があり、柵・フェンスもなく町民が足を滑らせて落下し亡くなった事例があります。安全対策が必要ですが。

【問】道路より水路に落下した事故等の報告を受けていますか。

【回答】

過去に男衾地区で1件発生した事例の報告を受けています。【問】各地区から危険と言われた道路に面した水路がありますか。各地区の道路委員に委託して、危険な水路の調査をしていますか。

【回答】

現在のところ報告を受けておりませんが、調査は行っていませんが、職員のパトロール等で目が行き届かない箇所につきましては、道路委員からの申請等により把握しています。

現在検査キットが不足中。お問合わせを。

新型コロナ PCR 検査無料で

ウエルシア薬局富田店などグループ店で受けられます。◇感染リスクの高い環境において不安を感じる方、ワクチン接種が受けられない方が対象。発熱のないことが条件です。◇電話での予約が必要です。身分証明になるものもご持参を。(埼玉県との提携事業)



◆◆田母神 節子 議員 一般質問要旨◆◆

一、気候危機を打開する取り組みについて

気候危機の被害は、世界でも日本でも深刻になっていきます。10年のうちにCO2排出を半分まで削減できるかに人類の未来がかかっています。日本では石炭火力発電の削減が求められ、削減したエネルギーを再生可能エネルギーで補う必要があります。国、自治体、住民参加が不可欠です。

- 【問】当町のCO2削減取り組みを伺います。
- ①庁舎内での取り組みについて
- ②町民参加の取り組みについて

【回答】
①庁舎内では、照明のLED化、職員の環境配慮行動の実施、各課に省エネ担当者を配置しました。自然エネルギーの導入として太陽光発電システムの設置、二酸化炭素排出係数の低い電気工事者との契約を行っています。夏場にはクールビズを実施しています。

②町民参加の取り組みは、省エネ家電・設備の普及促進として、太陽光発電システム、再生可能・省エネルギー設備の導入支援としてエコハウス補助事業を実施しております。また環境に配慮した一日を送るエコライフDAYを年2回実施しています。

【問】課題にどう取り組みますか
【回答】
関連法律の改正があり、国も新たな方向性を検討していることから、国の施策に注視し、必要な対策を進めてまいります。

◆町の対応は、民間企業では以前から取り組んでいることばかり。もっと先進的な活動で、町民をリードして欲しいと思います。



- 【問】今後の取り組みについて伺います。
- ①公用車を減らし、公用自転車を導入できませんか。
- ②資源物回収やリサイクルの収集率(回収率)向上をどうしますか。
- ③家庭内の生ゴミ堆肥化を促進してください。
- ④計り売りする店舗拡大に向けた施策はありますか。規格外農産物の活用策を広めてください。

【回答】字
①公用車は更新時にハイブリット車、電気自動車への転換を行うので、現時点で自転車に置き換えることは考えておりません。
②令和2年度は8.3%、収集率向上策として、プラスチック製容器包装の分別リサイクルの検討を進めます。併せて、繰り返し周知で町民に資源物分別の理解を深めて貰いたいと考えています。



③過去には生ゴミ処理容器購入費補助金を交付した経緯もあり、続けて研究します。
④今のところ検討していませんが、梱包容器やプラスチックゴミの削減、食品ロスの減量に有効と考えます。ゴミの減量化に向けた取り組みと併せて研究します。規格外農産物で直売所でも販売できないものは、堆肥として活用されています。堆肥や肥料化のほか、バイオマス原料として有効活用できる可能性が



あり、研究してまいります。
◆田母神議員は他に総選挙の低投票率に対し、投票率の向上策を提案しました。

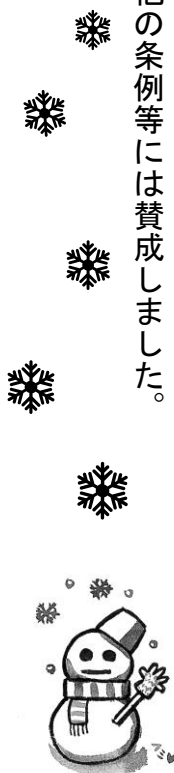
有権者に対する圧迫感の軽減策として立会人の削減、選挙公報の配布方法の多様化、期日前投票所の増設などの提案に対し、町は管理業務の煩雑化や必要要員増を理由に現状維持の回答でした。

■日本共産党議員団の条例等への対応

○一般町職の期末手当0.05か月削減改定に反対。
生活が大変なのは一般職員も同じで、給与の減額は必要無いと判断し、共産党だけが反対しました。

○議員、町長、副町長期末手当の0.05か月削減改定に賛成。

○他の条例等には賛成しました。



■安保条約・・・無くしてこそ平和なアジアへ

◇米軍は日本を守ってくれる？ 日本が侵略戦争の出撃基地に

海兵遠征軍、空母打撃軍、遠征打撃軍、航空宇宙遠征軍。日本にいる米軍は海外への殴り込み部隊ばかり。「沖縄の海兵隊に日本をまもる任務は無い」(85年米国防長官談)“日本を守る”は神話。在日米軍基地はベトナムやイラクなどの侵略戦争で米軍の出撃拠点でした。守ってもらうどころか、戦争に否応なく参加させられます。

◇対等・平等・友好の日米友好条約に

安保条約は第10条で“一方が通告すれば一年後に終了”と定めています。国民大多数の合意で軍事同盟をやめて、平和と友好の日米新時代を開く、と言うのが共産党の提案です。

■自衛隊・・・海外の戦争で血を流さない

◇若者を“殺し殺される”戦場に送らない

今、大事なものは無くすかどうかではありません。災害復旧などであせをながす隊員たちを、アメリカの戦争に派兵し、殺し殺される戦場に送らないことです。私たちは派兵には絶対反対です。

◇国民が「なくても安心」となるまでは存続

共産党は将来、アジアが平和になり、国民の圧倒的多数が「軍事力がなくても安心」と考えたときに初めて9条の理想に踏み出そうと提案しています。

◇万が一、侵略を受けたら

自衛隊を含め、あらゆる手段で国民の命、人権、主権、独立を守ります。政治の当然の責任だからです。



日本共産党はこんな考えの政党です



■天皇の制度・・・現在も将来も「憲法」に基づいて

◇現在は

与党になったら天皇制は廃止？そんなことは絶対にしません。私たちは綱領で天皇の制度を含め「憲法の全条項を守る」と決めています。天皇の政治利用を許さないことをはじめ、憲法を厳格に守ります。

◇将来は

一人の個人が国を象徴する制度は、人間の平等と両立しないと考えていますが、それを社会に押し付けることはしません。天皇制は「主権の存する国民の総意に基づく」もの。続けるか無くすかはあくまでも憲法にもとづいて国民の総意にゆだねる。これが方針です。

■共産主義・・・人間の自由が花開く未来へ

儲け最優先、後は野となれ山となれ・・・格差を拡大し気候変動を起こす「利潤第一主義」。私たちは資本主義を“人類の終着駅”とは考えていません。資本主義を乗り越え社会主義・共産主義に進むことができると展望しています。

◇人間の自由で全面的な発展

共産主義とは？誰でも自由な時間を持って自分の能力を全面的に発展させる。その力で社会が自然と調和しながら豊かになる。私たちの目指す未来社会です。

◇資本主義の価値ある成果を全て引き継いで

民主主義、思想・信条の自由、政治活動の自由、個人資産などは厳格に保障されます。